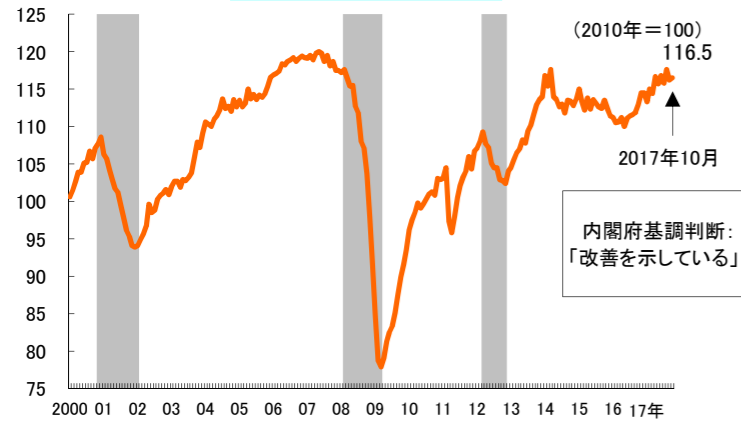


日本経済

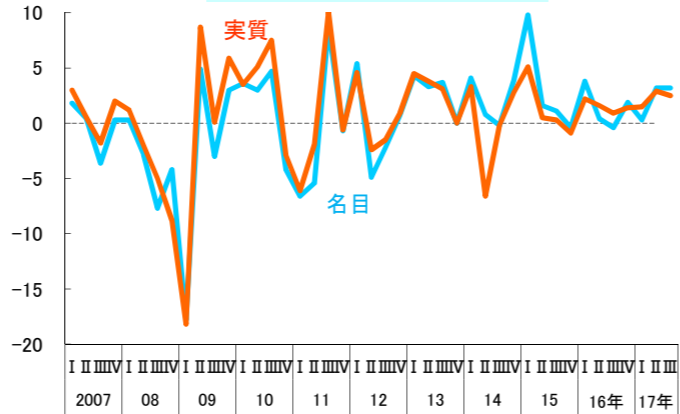
○2017年10月の景気動向指数(CI、一致指数)は、2か月ぶりの上昇となった。
○2017年7~9月期の実質GDP成長率は、7四半期連続のプラスとなった。
○2017年11月の日経平均株価は、月末終値が2017年10月に比べて713円35銭高となった。
○2017年11月のドル円相場は、110円台から114円台の間で推移した。

○景気動向指数(全国)



注 CI、一致指数。シャドローは、景気後退期。2017年10月分速報値。
資料 内閣府「景気動向指数」

○四半期別GDP成長率(全国)

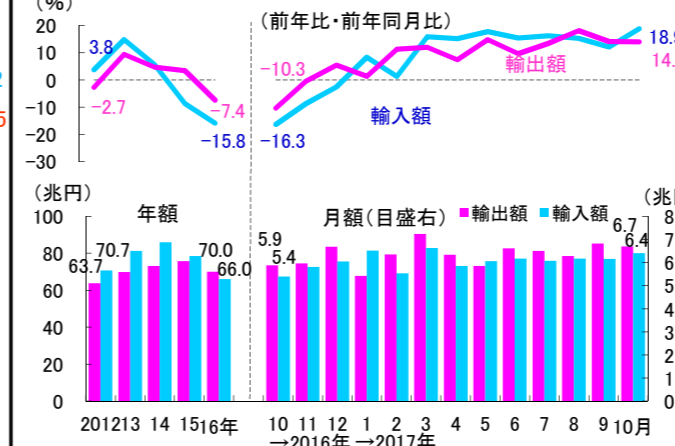


注 2017年7~9月期(2次速報)。年率換算の季節調整値。前期比。
資料 内閣府「国民経済計算」

貿易・生産など

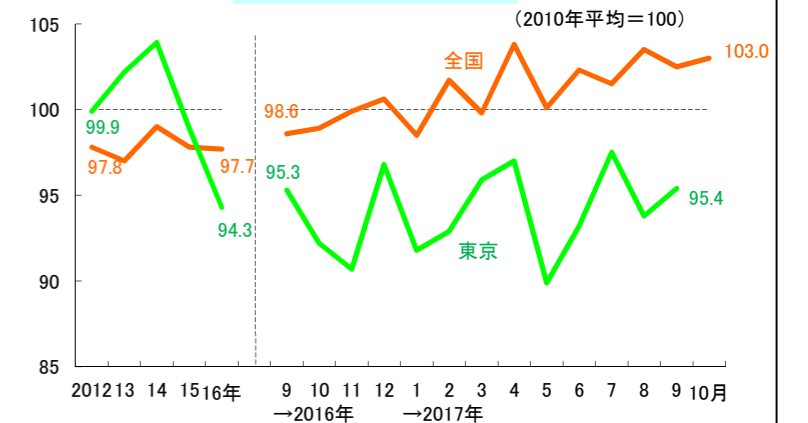
○2017年10月の輸出額は前年同月比で11か月連続の増加、輸入額は10か月連続の増加となった。
○2017年9月の東京の生産指数は前月比で2か月ぶりに上昇した。2017年10月の全国は前月比で2か月ぶりに上昇した。
○2017年10月の国内企業物価指数は前年同月比で3.4%上昇し、2017年10月の企業向けサービス価格指数は前年同月比で0.8%上昇した。
○2017年9月の機械受注額は、前月比8.1%減となった。

○貿易額(全国)



注 輸入額の最新月は速報値。
資料 財務省「貿易統計」

○生産指数(東京・全国)



注 月の値は季節調整値。最新値は速報値。
資料 東京都「工業指数」、経済産業省「鉱工業指数」

○日経平均株価



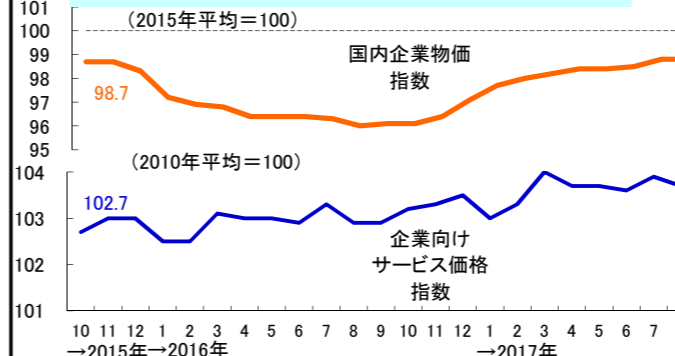
注 指数値は日々の終値ベース。
資料 ©日本経済新聞社

○外国為替市場の米ドル円相場



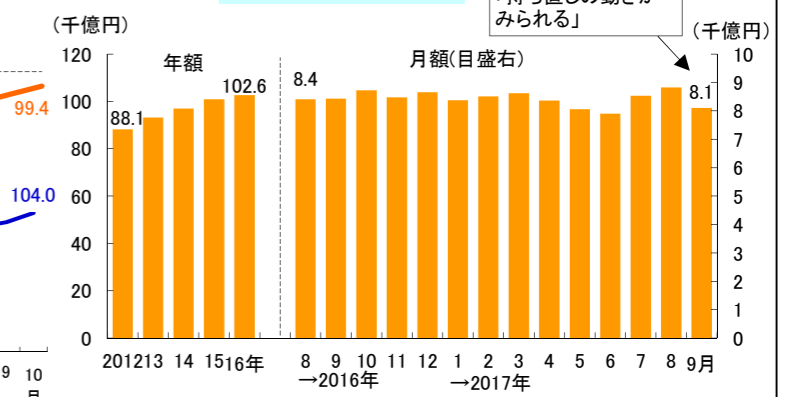
注 日本銀行発表による中心スポットの月中平均。
資料 日本銀行「各種マーケット関連統計」

○国内企業物価指数、企業向けサービス価格指数(全国)



注 最新値は、いずれも速報値。
資料 日本銀行「国内企業物価指数」、「企業向けサービス価格指数」

○機械受注額(全国)

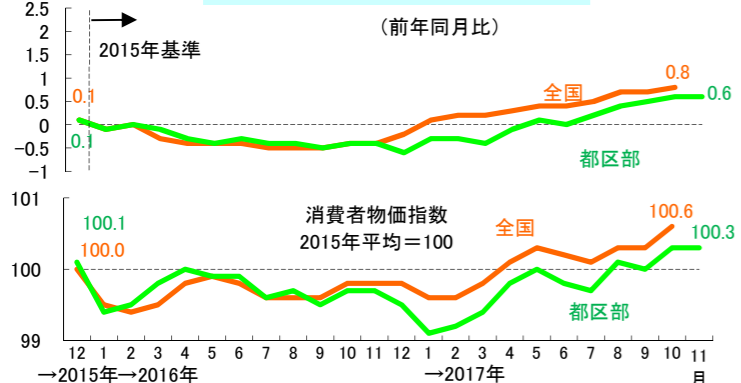


注 船舶・電力を除く民需。月の値は季節調整値。
資料 内閣府「機械受注統計調査報告」

消費など

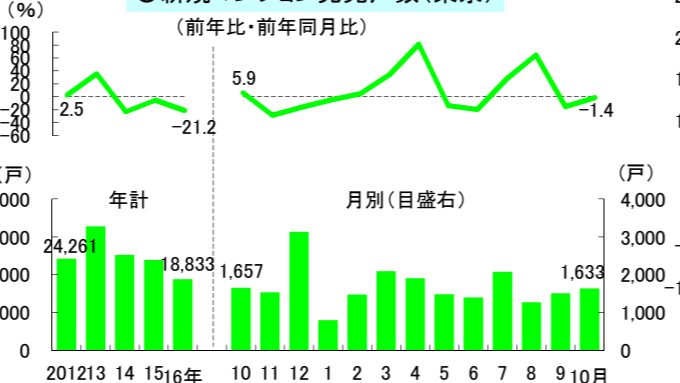
○2017年11月の都区部の消費者物価指数の前年同月比はプラス0.6%と5か月連続のプラスとなった。10月の全国の消費者物価指数の前年同月比は、プラス0.8%と10か月連続のプラスとなった。
○2017年10月の新規マンション発売戸数は、前年同月比で2か月連続で減少した。
○2017年10月の小売販売額の前年同月比は、百貨店は3か月ぶりの減少、スーパーは8か月連続の増加、コンビニエンスストアは56か月連続の増加となった。10月の都内新車販売台数は、3か月ぶりの減少となった。
○2017年10月の訪日外客数は、前年同月比で21.5%増の260万人となった。

○消費者物価指数(都区部・全国)



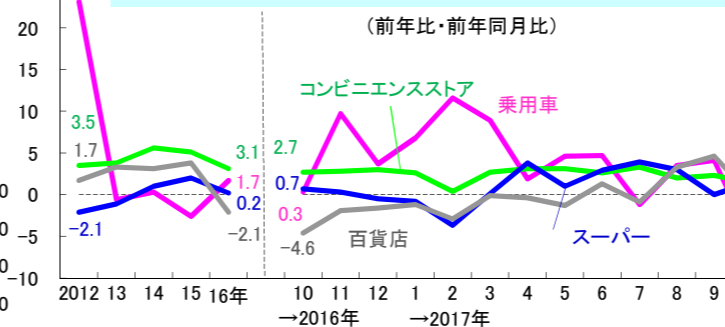
注 生鮮食品を除く総合。東京都都区部の最新値は速報値。
前年同月比について、2015年12月以前は2010年基準の公表値による。
資料 総務省「消費者物価指数」

○新規マンション発売戸数(東京)



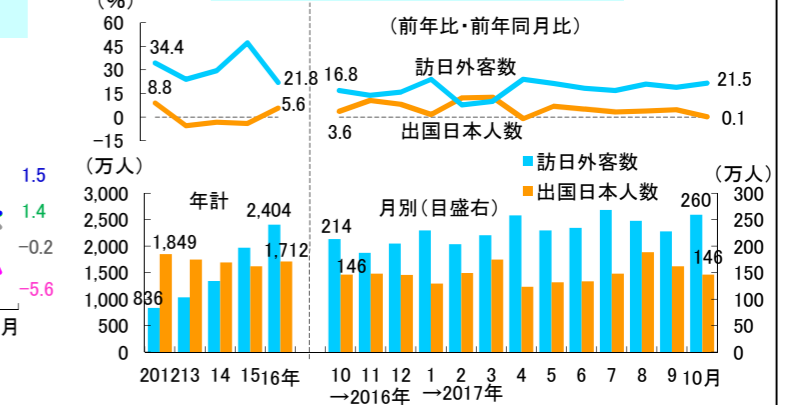
注 都区部と都下を合計し算出。
資料 (株)不動産経済研究所「マンション市場動向」

○百貨店・スーパー(都区部)・コンビニ(広域関東圏)販売額、新車販売台数(東京)



注 百貨店、スーパーは既存店。コンビニは全店。いずれも最新値は速報値。
広域関東圏は、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡の1都10県。新車販売台数は、普通乗用車、小型乗用車、普通トラック、小型トラック、バスの合計で、特殊車、トレーラー、その他不明車を除く。
資料 経済産業省「商業動態統計」、(一社)日本自動車販売協会連合会資料

○訪日外客数・出国日本人数(全国)



注 訪日外客数の直近2か月の値、出国日本人数の直近の値は推計値。
資料 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数・出国日本人数」

